

はじめに

本報告書は、知的財産制度を取り巻く現状と方向性、国内外の動向と分析について、直近の統計情報、特許庁の取組等をもとに取りまとめたものである。

別冊の[統計・資料編]においては、本報告書中の図表等の基礎となる統計情報を含め、知的財産に関する各種統計・資料を紹介する。

本報告書が広く活用され、知的財産制度への理解を深める一助となれば幸いである。

本年(平成30年(2018年))は、明治元年(1868年)から満150年を迎える節目の年である。そこで、本年の報告書では、明治期に焦点をあてた冒頭特集を組むとともに、表紙や目次についても明治の歴史を感じさせるデザインとした。表紙には、明治に登録された特許、意匠及び商標を取り入れ、また本年より新たに設けられた目次概要版の背景には、明治期の特許庁に関連する建築物の写真・図や、文明開化を象徴する施設及び街並みの絵画を採用している(詳細は以下の「出典一覧」の欄を参照。)

～出典一覧～

[表紙]

	番号	特許・登録	出願人
織機	特許第5241号	明治35年 3月 7日	豊田佐吉
石油発動機関車	特許第6999号	明治37年 1月 9日	福岡駒吉
伊賀式双葉空中飛行機	特許第18633号	明治43年10月 4日	伊賀氏広
臂掛椅子	意匠登録第97号	明治23年12月 4日	森三五郎
婦人帽子	意匠登録第100号	明治23年12月 8日	岡本宇埜
包紙模様(背景で使用)	意匠登録第600号	明治30年 3月 2日	松澤常吉
ダイヤモンド歯磨	商標登録第3865号	明治24年 8月24日	平尾賛平
キレー水	商標登録第6049号	明治27年11月20日	山崎嘉太郎
櫻田ビール	商標登録第7605号	明治29年 6月26日	金澤三右衛門

[目次概要版](次頁より見開き)

- 〈左上段〉『農商務省大手町庁舎』：特許庁編「工業所有権制度百年史 別巻」(社団法人発明協会、1985年)、22頁(明治17年に商標登録所、明治18年に専売特許所を設置)
- 〈左中段〉『特許局・木挽町庁舎』：特許庁編「工業所有権制度百年史 別巻」(社団法人発明協会、1985年)、22頁(明治24年に竣工し、11月16日から特許局庁舎として使用された。)
- 〈左下段〉『特許局特許品陳列所』：特許庁編「工業所有権制度百年史 別巻」(社団法人発明協会、1985年)、23頁(明治40年、道三町に建設された。)
- 〈右上段〉『上州富岡製糸場』：一曜斎国輝「錦絵」(和泉屋市兵衛、1872年(明治5年))
(明治5年操業開始。殖産興業政策の一環として政府が設立した官営の製糸工場。世界の絹産業の発展に重要な役割を果たした。)
- 〈右中段〉『東京名所之内 銀座通煉瓦造鉄道馬車往復図』：歌川広重(三代)(大倉孫兵衛、1882年(明治15年))
(明治15年、新橋―日本橋間に開通した鉄道馬車を描いた作品。)
- 〈右下段〉『東京銀座煉瓦石繁栄之図 新橋鉄道蒸気車之図』：歌川国貞(三代)(浜田屋鉄五郎、1873年(明治6年))
(文明開化の象徴である鉄道と銀座を描いた上下2段の作品。本誌では鉄道の図を掲載。)

※本出典一覧においては、旧字体・旧仮名遣いを新字体・新仮名遣いに改める等の変更を行っている。